

ネイパル春フェスタ

1 事業のねらい

様々な体験活動を提供することを通して、施設の利用促進と地域における体験活動及び、生涯学習の振興を図る。

2 事業の概要

- 期日 R4.5.22(日) 日帰り
- 対象 親子 200名程度
- 人数 56家族 202名 ボランティア 11名 (応募 82家族 282名)
- 場所 ネイパル森

3 プログラム

10:00		14:00	
5/22 (土)	受付	ネイパル春フェスタ ・縄文文化体験（まいぎり式火おこし、勾玉づくり） ・アイヌ文化体験（アイヌ文様エコバッグづくり） ・自然体験（フォレストハイク、オフロードサイクリング） ・創作活動（スクラッチアート、間伐材オブジェづくり） ・ニュースポーツ体験（ポッチャ、ゴールポール） ・展示コーナー	終了

4 ねらいを達成するための活動の工夫

■施設利用を促進するための工夫

- ・ネイパル森で行っているプログラムの一部を提供した。また、季節ごとに体験できるプログラムを展示・紹介したり、家族向けにパンフレットを配付したりするなど、施設への興味・関心が高まるような工夫をした。

■周辺の自然環境を活用した活動プログラム

- ・ネイパル森周辺の地形や植物などの自然環境に目を向けてもらうため、それらを活用したオフロードサイクリングやフォレストハイクなどの体験プログラムを実施した。

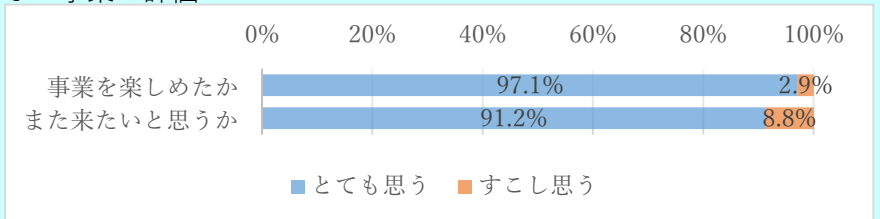


アイヌ文様エコバッグづくり体験



オフロードサイクリング

5 事業の評価



■参加者アンケートから、「施設をまた利用したいですか」という項目で90%以上が「とても思う」と肯定的な評価をした。

■普段の生活でできないことを体験できたという回答が多くみられた。

6 ねらいを踏まえた成果と課題

- 「また利用したい」との声が多く、施設の利用促進につなげることができたことや、複数のプログラム体験をしたことで、全体の満足度が向上したと考える。
- 活動時間が足りなかったことや、指導するスタッフが少なかったことから、時間配分やボランティアの確保など改善する必要がある。



企画のポイント

複数の自然体験活動や創作活動を設定することで、今後の施設利用の促進につなげる。